

質 問 回 答

2023年7月10日

「バングラデシュ国食品安全検査能力向上事業準備調査【有償勘定技術支援】(QCBS)」

(公示日:2023年6月28日/公示番号 23a00095) について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	入札説明書 16P (17) 地方都市、主要空港、港湾、ランドポートにおける食品安全検査室建設と検査機材整備	「作業量の見直しを行い、変更契約を実施する。」とあるが、作業量見直しの結果、状況に応じては増額の可能性もあるとの理解でよいでしょうか。	現時点では想定する最大範囲の地方都市、主要空港、港湾、ランドポートにおける食品安全検査室建設と検査機材整備を調査対象として見込んでおります。ただし、調査及び協議の結果、その調査対象地域に応じて、作業量を減らす見直しを行う可能性もあることから、その場合は減額の変更契約を想定しております。
2	入札説明書 17P (19) 発注者によるファクトファインディングミッション及び審査への協力 18P (21) 調査スケジュール	FF ミッションの時期と調査スケジュールに記載されている現地調査時期が一致しないが、FF ミッションに同行のための渡航はP34に示された渡航回数に含まれるのでしょうか。	FF ミッションはP17「(19) 発注者によるファクトファインディングミッション及び審査への協力」に記載した通り、2024年3月を予定しております。P18「(21) 調査スケジュール」の中では「4) 第2回現地調査(2024年2月~2024年3月頃)」の「・発注者と実施機関における協議の補助支援」を指しております。また、FF ミッション同行のための渡航は P34 に示している渡航回数 14 回に含まれております。

3	入札説明書 P22・23(9)事業費の積算 3) 準拠ガイドライン	積算方式は、「協力準備調査の設計・積算マニュアル(試行版)(2009年)」に記載されている①概算方式、②工事単価方式／契約単価方式、③複合工事単価方式、④工事単価積上げ方式のうち、どの方式を想定されていますでしょうか。	「協力準備調査の設計・積算マニュアル(試行版)(2009年)」のP4-2の図4.1の「フィージビリティ調査(F/S)」に記載のとおり、③複合工事単価方式又は④工事単価積上げ方式が妥当かと考えておりますが、受注者が最も適切であると判断する積算方式をJICAと協議して決定したいと考えております。
---	-----------------------------------	---	--

以上